

## 第2回協議会での主な指摘事項まとめ

ご意見	回答
新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響の計画への反映	計画の全般（現状、基本理念、施策）にわたり記述を追加しました。
現行計画との情報量に差がある（最終処分場の図など）	必要な図表等を追記しました。
国のプラスチック一括回収、一体選別の方向性について	動向を見ながら検討していきたいと考えます。
充電池の発火への対応を盛り込むべき。	基本方針3「(1) 安心して清潔なまちづくりの推進」「④有害物・危険物の排出方法の周知徹底【新規】」に追加しました。
前回重点項目だったものは、どこまで達成されていて何が課題か、定量的に評価できる数値目標を取り入れた計画の体系にした方がいいのではないか。	各重点施策については、今後の進捗評価に用いる指標を追記しました。
来街者によるマスクポイ捨て等、with コロナ、アフターコロナの時代に対応し、オリパラからのモチベーションシフトができるとうい。	基本方針3「(2) 交流・連携の促進」「①区民・事業者等との交流・連携の促進【重点・継続】」に今後ともあり方を検討する旨追記しました。
プラ削減の一方、コロナ禍による使い捨てプラの再評価（感染対策）により発生量が増えることも考えられる。その変化があるので発生抑制がより重要となる、という文脈を入れてほしい。	第7章7.2基本方針「基本方針1」に当該の記述を盛り込みました。
基本方針3で「清潔で快適なまち」とあるが、コロナ禍で清潔の定義を考え直すフェーズに来ているのではないか。ごみ収集方法すら見直しが必要（非接触）という議論もある。分別や収集のあり方について考えるきっかけになるのではないか。非接触だと大きなボックスに入れるので、景観も良くなる。一方でごみ出しの場所が遠くなるので高齢者への影響もある。地域の見守り機能と一体で考えていく必要はある。	基本方針3「(1) 安心して清潔なまちづくりの推進」「①安心・安全なごみ収集・資源回収のありかたの検討【重点・新規】」に記述を盛り込みました。